

【J Vの会計処理ガイドライン】

【前提】

- | | | |
|-------------|-----------|----------|
| 1. J Vの構成会社 | 甲社（スポンサー） | 出資割合 60% |
| | 乙社（サブ） | 出資割合 40% |

決算期は両社とも1年間である。

2. J Vの内容

工事契約高 ￥10,000

工事原価 ￥8,000

（注）計算の簡素化のため消費税は考慮しない。

【取引】

1. J Vで使用する口座を開設した。
2. 工事に係る前受金¥3,000を受け取った。
3. 上記2の前受金を各構成員に分配した。
4. 工事原価¥8,000が発生し、原価を支払うため、J Vは各構成員に請求した。
5. 上記4の原価のうち¥6,000を支払うため、構成員各社が現金により出資した。
6. J Vは、上記5の資金により支払を行った。
7. 上記4の原価のうち¥2,000を支払うため、構成員各社が手形により出資した。
8. J Vは、上記7の手形により支払いを行った。
9. 上記8の手形が決済された。
10. 工事が完成し、発注者に引渡した。
11. J Vの決算を行った。
12. 請負代金のうち残高が入金となった。

財団法人 建設業振興基金
建設工事共同企業体（J V）の会計処理
-会計処理の実態調査とガイドライン-より

J V側処理	構成員（甲社）側処理	構成員（乙社）側処理
--------	------------	------------

1.口座の開設：J Vで使用する口座を開設した。

J V名義の口座を開設。 仕訳なし	仕訳なし	仕訳なし
----------------------	------	------

2.工事前受金の受入れ：工事に係る前受金¥3,000 を受け取った。

現金預金 3,000 未成工事受入金 3,000	仕訳なし	仕訳なし
-------------------------------	------	------

3.前受金の分配：上記 2 の前受金を構成員に分配した。

甲社出資金1,800 現金預金 3,000 乙社出資金1,200	現金預金 1,800 未成工事受入金 1,800	現金預金 1,200 未成工事受入金 1,200
--	-------------------------------	-------------------------------

4.原価の発生：工事原価¥8,000 が発生し、J Vは原価を支払うため、構成員に請求した。

未成工事支出金 8,000 工事未払金 8,000	未成工事支出金 4,800 工事未払金 4,800	未成工事支出金 3,200 工事未払金 3,200
------------------------------	------------------------------	------------------------------

5.現金による出資：上記4の原価のうち、¥6,000を支払うため、構成員各社が出資した。

現金預金 6,000 甲社出資金 3,600 乙社出資金 2,400	工事未払金 3,600 現金預金 3,600	工事未払金 2,400 現金預金 2,400
--	------------------------	------------------------

6.現金による支払い：JVは上記5の資金により支払った。

工事未払金 6,000 現金預金 6,000	仕訳なし	仕訳なし
------------------------	------	------

7.手形による出資：上記4の原価のうち¥2,000を支払うため、構成員各社が手形により出資した。

出資手形 1,200 甲社出資金 1,200 出資手形 800 乙社出資金 800	工事未払金 1,200 支払手形 1,200	工事未払金 800 支払手形 800
--	------------------------	--------------------

8.手形による支払い：JVは、上記7の手形により支払いを行った。

工事未払金 2,000 出資手形 1,200 出資手形 800	仕訳なし	仕訳なし
------------------------------------	------	------

9.手形の決済：上記8の手形が決済された。

仕訳なし	支払手形 1,200 現金預金 1,200	支払手形 800 現金預金 800
------	-----------------------	-------------------

10.工事の完成及び引渡し：工事が完成し、発注者に引き渡した。

未成工事原価	8,000	未成工事支出金	8,000	仕訳なし	仕訳なし
未成工事受入金	3,000	完成工事高	10,000		
未成工事未収入金	7,000				

11. J V会計の精算：J Vの決算を行った。

完成工事高	10,000	完成工事原価	8,000	完成工事原価	4,800	未成工事支出金	4,800	完成工事原価	3,200	未成工事支出金	3,200
		甲社出資金	1,200	未成工事受入金	1,800	完成工事高	6,000	未成工事受入金	1,200	完成工事高	4,000
		乙社出資金	800	完成工事未収入金	4,200			未成工事未収入金	2,800		
甲社出資金	4,200	未払分配金	7,000								
乙社出資金	2,800										

12.請負代金のうち残額が入金され、構成員に分配した。

現金預金	7,000	完成工事未収入金	7,000	現金預金 4,200	完成工事未収入金 4,200	現金預金 2,800	完成工事未収入金 2,800
未払分配金	7,000	現金預金	7,000				

1.口座の開設： J Vで使用する口座を開設した。

2.工事前受金の受入れ：工事に係る前受金¥3,000 を受け取った。

4.原価の発生：工事原価¥8,000が発生し、JVは原価を支払うため、構成員に請求した。

5.現金による出資：上記4の原価のうち、¥6,000を支払うため、構成員各社が出資した。

6.現金による支払い：JVは上記5の資金により支払った。

J V側が支払った段階で出資の減少と考える

7. 手形による支払い：上記4の原価のうち¥2,000を支払うため、J Vが手形を振り出した。

工事未払金はJVと出資企業は同じ動き

8. 手形決済の為の出資：構成員が手形支払いのための出資を行った

現金預金 2,000 甲社出資金 1,200 乙社出資金 800	J V 出資金 1,200 現金預金 1,200	J V 出資金 800 現金預金 800
-------------------------------------	--------------------------	----------------------

9. 手形の決済：上記 8 の手形が決済された。

支払手形 2,000 現金預金 2,000		
-----------------------	--	--

10. 工事の完成及び引渡し：工事が完成し、発注者に引き渡した。

完成工事原価 8,000 未成工事支出金 8,000	仕訳なし	仕訳なし
未成工事受入金 3,000 完成工事高 10,000		
未成工事未収入金 7,000		

11. J V 会計の精算：J V の決算を行った。

完成工事高 10,000 完成工事原価 8,000	完成工事原価 4,800 未成工事支出金 4,800	完成工事原価 3,200 未成工事支出金 3,200
未払分配金 7,000	未成工事受入金 1,800 完成工事高 6,000	未成工事受入金 1,200 完成工事高 4,000
甲社出資金 4,800 現金 3,000	完成工事未収入金 4,200 J V 出資金 1,800	未成工事未収入金 2,800 J V 出資金 1,200
乙社出資金 3,200	現金 1,800	現金 1,200

12. 請負代金のうち残額が入金され、構成員に分配した。

現金預金 7,000 完成工事未収入金 7,000	現金預金 4,200 完成工事未収入金 4,200	現金預金 2,800 完成工事未収入金 2,800
未払分配金 7,000 現金預金 7,000		